

入院診療計画書（大腸EMR・ポリペクトミーを受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME
様

症状

@PATIENTWARD
病棟

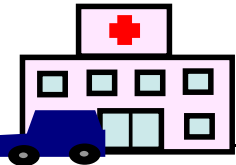
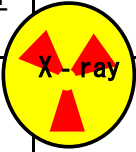
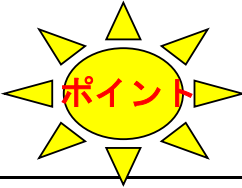
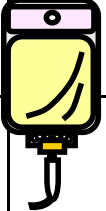
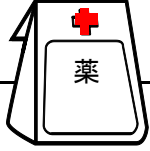
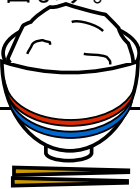
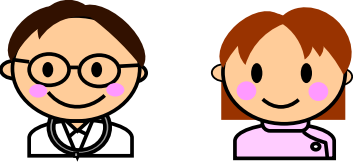
@PATIENTROOM
号室

担当医師 @USERNAME
印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）		月 日（ ）	月 日（ ）
経過	入院 	治療前2日	治療前日	治療当日：治療前	治療当日：治療後	治療後1日	 退院
目標	・病気について理解できる。 ・検査の必要性和注意点について理解できる。			・痛みや症状を伝えることができる。		・退院後の生活の注意点が理解できる。	
検査	・血液検査・レントゲン・心電図・呼吸機能・出血時間の検査を行います。 					・血液検査があります。	
治療			 大腸EMR・ポリペクトミー 治療の順番がきましたら、無理のない方法で内視鏡室へ行きます。 終了後、車椅子で帰室します。				
観察	・入院後、体温・脈拍・血圧を測定します。			・下剤内服後の便の具合をうかがいます。 ※カスの混じらない黄色か透明の水様便が治療可能の目安です。	・検査前後に出血や痛みがないか確認します。 ・体温・脈拍・血圧を測定します。	・体温・脈拍・血圧を測定します。 ・出血や痛みがないか確認します。	
注射				・午前中に看護師が点滴をします。	・点滴は翌日まで続きます。	・点滴があります。点滴終了後、抜去します。	
内服	・薬剤師が服薬中の薬をすべて確認します。	・いつものとおり内服してください。	・いつものとおり内服してください。 ・夜の8時と9時に前処置の下剤を内服してください。	・朝7時までに指示された薬を内服してください。 ・朝8時から前処置の下剤を内服開始してください。看護師が作成します。内服方法は別紙参照して下さい。 ・昼の薬は指示された薬のみ内服してください。	・夕の薬は指示された薬のみ内服してください。	・いつものとおり内服してください。	
食事	・いつものとおり食事を召し上がってください。 ※検査のため、治療前日の昼よりボンコロ食（低残渣食）が出ます。 ・夜の9時以降は 絶食 になります。			・朝から 絶食 です。 ・7時まで水分をとることができます。	・終日絶食ですが、水・お茶のみ飲むことができます。	・朝から食事を召しあがってください。	・いつものとおり食事を召し上がってください。
行動				・制限はありません。	・翌朝までベッド上安静になりますが、トイレには歩行して行けます。	・制限はありません。	
説明	・医師が治療の説明を行います。 ・看護師が入院時の説明を行います。		・看護師が前処置の下剤の内服方法について説明します。	・医師・看護師が治療後の注意点や過ごし方について説明します。			・看護師から退院後の生活について説明があります。

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号（No.51） 承認月日（平成16年9月14日）

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名： 続柄：